

2022年度「広報委員会 全国一斉 ZOOM ミーティング」議事メモ

【日時】 2022年8月26日（金） 15:00～17:00

【会場】 WEB会議

【出席者】 *大和委員長

<敬称略>

青森	*成田	岩手	西村	秋田	佐藤	宮城	岡崎
やまがた	長谷川	福島	佐藤	新潟	堀川	長野	八木
栃木	小林	埼玉	岩崎	神奈川	*田中	山梨	青柳
東京	*廣田	東京	吉田	静岡	佐藤	愛知	榊原
愛知	佐野	愛知	鈴木	岐阜	高橋	三重	伊藤
石川	石野	福井	*土田	滋賀	是洞	京都	田村
奈良	辰巳	大阪	*由良	大阪	佐藤	兵庫	野島
和歌山	橋爪	岡山	*野呂	岡山	吉永	鳥取	有田
島根	谷口	広島	末廣	山口	河島	徳島	小林
香川	樫原	高知	小松	福岡	*原田	大分	今泉
佐賀	大崎	長崎	志田	宮崎	高山	熊本	原口
鹿児島	末吉	沖縄	下地				

*=広報委員会メンバー

【オブザーブ】 小田島会長、山中副会長、石川理事、大城理事

【事務局】 小見常務理事、大谷部長

【議事録】 事務局 【司会】 大和委員長

議 事

1. 小田島会長挨拶

- ・日頃より代協活動を各地で展開いただき心より感謝申し上げます。
- ・全国の広報委員の皆さんとオンラインでお目にかかれるのを心待ちにしていた。先ほどまで、東中国ブロック協議会にオンラインで参加させていただいていた。このようにコロナ禍でオンラインミーティングが積極的に開催されるようになり、全国の皆さんと繋がることが可能となったことは素晴らしい事であり、本日も皆さんのディスカッションを楽しみにしている。
- ・私自身も広報委員会出身で、今展開している活動には強い思い入れがあり、日本代協のキャラクター「ふうた」もその時に生み出されたものである。
- ・本日のプログラムの中でも、いかに代協の中に、そして消費者に届くようなPR活動を推進していくかという熱い討議が交わされるかと思う。この活動は目に見えなく、効果が図れないという大変さもあるが、その熱や活動を止めてしまうと伝わり方も変わってしまうものである。
- ・代協の中に「保険を選ぶ前に代理店を選ぶ、という考え方。」というフレーズがあるので、これを丁寧に伝えながら広報委員会の活動を進めていただきたい。
- ・忙しい中、時間を捻出していくことは難儀なことだと思うが、この活動に参加する

ことで全国の仲間ができ、地元の地域では縦横の関係が深まっていくのである。同じ経営課題を持った代理店が話を持ち出し、話し合う事でヒントが得られることもある。私はこのような環境の中で沢山の学びを得て、自社の経営に活かすことができたと思っている。

- ・近頃の組織の活性化の考え方の一つに「多様化」というキーワードがあるが、会社や立場が異なる人と合意形成して物事を進める、それはまさに代協の中で体験できる繋がりやスキルであり経営に活かしていけるものだと思う。
- ・「集い・語り・高め合う」若者が率先して参加してくれる、幅広い年代の方が生き生きと活躍できる多くの仲間が合流し、未来が描けるような活動にしていきたいので、力を貸していただきたい。

2. 山中副会長挨拶

- ・月末の忙しい中広報委員会全国一斉 Zoom ミーティングに参加いただき感謝申し上げます。
- ・日本代協の広報委員会も今年の 6 月に委員長以外は新しいメンバーとして活動しているのが、本日不明な点があれば、流すことなく手を挙げて質問していただき積極的に発言いただきたい。
- ・2 時間を有意義な時間としていただきたい。

3. 大和委員長挨拶

大和委員長が自己紹介と本日のミーティングの流れを説明した。

4. 2022 年度 広報委員会の取組みについて

事前配布資料「広報委員会 全国一斉 Zoom ミーティング」に基づき、大和委員長が広報委員の紹介、広報委員会の取組みについて説明を行った。

5. 質疑応答

なし

6. グループディスカッション (40 分間) <敬称略>

テーマ「都道府県代協における広報活動の共有、課題・問題点」

Aグループ リーダー：成田（青森）

メンバー：西村（岩手）、佐藤（秋田）、岡崎（宮城）、
長谷川（やまがた）、佐藤（福島）

Bグループ リーダー：田中（神奈川）

メンバー：堀川（新潟）、八木（長野）、小林（栃木）、岩崎（埼玉）
青柳（山梨）、廣田（東京）、吉田（東京）

Cグループ リーダー：土田（福井）

メンバー：佐藤（静岡）、榊原（愛知）、佐野（愛知）、鈴木（愛知）
高橋（岐阜）、伊藤（三重）、石野（石川）

Dグループ リーダー：由良（大阪）

メンバー：是洞（滋賀）、田村（京都）、辰巳（奈良）、佐藤（大阪）
野島（兵庫）、橋爪（和歌山）

Eグループ リーダー：野呂（岡山）

メンバー：吉永（岡山）、有田（鳥取）、谷口（島根）、末廣（広島）
河島（山口）、小林（徳島）、樫原（香川）、小松（高知）

Fグループ リーダー：原田（福岡）

メンバー：今徳（大分）、大崎（佐賀）、志田（長崎）、高山（宮崎）
原口（熊本）、末吉（鹿児島）、下地（沖縄）

7. グループディスカッション発表（各3分）

各グループから、ディスカッションの発表があった（別添ディスカッションシート）。

8. まとめ（大和委員長）

- ・今回のグループディスカッションは地域で討議して頂いたが、なかなかこのような機会は少なかったのではないだろうか。
- ・皆さんの発表ではホームページ、SNS、動画、YouTube等を含んだITリテラシーに関する項目と新聞、テレビ、ラジオ等の広告に関する話題が多かったのではないかと感じている。
- ・本日のミーティング、特にグループディスカッションでそれぞれ連絡先を共有していただいたと思うので、他代協の取組みを参考にさせていただくとともに定期的な情報交換会を行っていただきたい。
- ・広報委員会としては、みなさまの保険情報の推進が諮問事項のひとつになっているので会員への情宣をお願いしたい。

8. 山中副会長所感

- ・あっという間の2時間だったと思う。初めて委員会の全国会議に参加させていただいたが、非常に面白いと感じた。
- ・本日参加された方は、とりあえず広報委員に指名されたが何が何だかわからないまま今に至っていたのではないだろうか。
- ・約50名の方に参加いただき多くの意見を頂戴し今後の活動の参考にさせていただき、必要であれば次回もこのような形で開催出来たらと思っている。
- ・日本代協はもとより、各代協のホームページは情報の山である。それぞれ費用と人の能力の関係で活用が限られているところもあるが、活発に活用している代協のホームページを参考にさせていただければと思う。大阪代協のホームページには「なぜ私たちに代協が必要なのか？」というYouTubeをアップしているので是非視聴いただきたい。
- ・本日は貴重な時間を頂戴し感謝申し上げます。

以上

2022年8月26日

2022年度 広報委員会 全国一斉 ZOOM ミーティング

ディスカッションシート（北海道・東北）

1. 自己紹介 青森代協 成田 学

2. 役割分担（敬称略）

リーダー（日本代協派遣委員）	書記	発表者
成田		成田

3. ディスカッションテーマ

日本代協への質問事項や依頼事項については3) 項目にまとめて記載して下さい。

1) 都道府県代協における広報活動の共有、課題・問題点

広報活動	みなさまの保険情報の活用 新聞広告 チャリティー募金 ラジオ出演 大学で講義 消費生活相談員と情報交換 HP の活用
課題・問題点	一人ひとりの仕事が多い HP の編集がむずい 人手不足

2) 本日のミーティングを受けて広報活動をどのように伝えていくか

今後の活動	HP の活用 皆様の保険情報の活用
-------	-------------------

3) その他

質問事項	時間切れでなし
依頼事項	特になし

ご協力頂きまして、ありがとうございました。

皆様の意見を参考にしながら、委員会活動を推進して行きたいと考えております。

引き続き、宜しくお願い致します。

2022年8月26日

2022年度 広報委員会 全国一斉 ZOOM ミーティング

ディスカッションシート（上信越・関東・東京）

1. 自己紹介
2. 役割分担（敬称略）

リーダー（日本代協派遣委員）	書記	発表者
田中 潤	田中 潤	田中 潤

3. ディスカッションテーマ

日本代協への質問事項や依頼事項については3) 項目にまとめて記載して下さい。

- 1) 都道府県代協における広報活動の共有、課題・問題点

広報活動	各代協のホームページ更新。 新聞形式のニュース、SNSなどで社内外へ発信。 社会貢献活動、支部活動の共有、拡散。 地元新聞への広告。 消費生活相談委員との懇談。（※東京独自）
課題・問題点	各代協ホームページ更新の役割を担っている方が多く、負荷が大きい。 予算が少なくできることに限りがある。 広報だけでなく他の委員を兼ねていたり役割が複数あり広報活動に集中できる環境ではない。 みなさまの保険情報の拡販まで検討する土台ができていない。

- 2) 本日のミーティングを受けて広報活動をどのように伝えていくか

今後の活動	日本代協派遣広報委員として。 今回のつながりが無駄にしないように、連絡先交換とともにLINE グループを作成。（完了） 情報交換やコミュニケーションを気軽にできるように。 今後、ホームページ更新など行ったら、LINE グループにも共有してもらい、意見交換したり各代協で活動の参考にしてもらったりできるようにする。
-------	---

3) その他

質問事項	質問ではないですが、事前広報と冒頭でお願いごととして伝えた方が 良いかなと思いました。 ①画面は常時カメラ音。ながら参加の禁止。 ②諸事情で画面から離れる際はオフ。
依頼事項	次回の時間配分は冒頭と最後の挨拶で合わせて10分。 情報共有発信で25分。休憩5分。 グループセッション60分。 発表、質疑応答20分 くらいが良いのではないのでしょうか。(参考)

ご協力頂きまして、ありがとうございました。

皆様の意見を参考にしながら、委員会活動を推進して行きたいと考えております。

引き続き、宜しくお願い致します。

2022年8月26日

2022年度 広報委員会 全国一斉 ZOOM ミーティング

ディスカッションシート（東海・北陸）

1. 自己紹介
2. 役割分担（敬称略）

リーダー（日本代協派遣委員）	書記	発表者
土田 泰嗣	土田 泰嗣	土田 泰嗣

3. ディスカッションテーマ

日本代協への質問事項や依頼事項については3) 項目にまとめて記載して下さい。

1) 都道府県代協における広報活動の共有、課題・問題点

広報活動	<ul style="list-style-type: none">・代協新聞（ニュース）の発行・HP・SNS マニュアルに照らし合わせての各県代協 HP の刷新・県自転車条例の動きに乗っての代協 PR（福井、奈良）・TVCM への新たな試み（石川）・県代協パンフレット、動画の刷新（愛知）・政治連盟の役割を正しく会員に伝えることで代協の加入意義を高める（愛知）
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none">・コスパについて・会員毎の IT リテラシーの差、担当者の能力差に頼らない仕組み作り

2) 本日のミーティングを受けて広報活動をどのように伝えていくか

今後の活動	<ul style="list-style-type: none">・東海北陸ブロック内でのディスカッションでしたので、互いの携帯、メールを共有して、互いの広報内容を知り合えると良い・みなさまの保険情報については10年以上前より、購入率も情報拡散もあまり変わっていないので、時代に合っていないのではないか、根本的な仕組みについて日本で議論してほしい・みなさまの保険情報の好取組事例をもっと共有してほしい
-------	---

3) その他

質問事項	・特になし
依頼事項	・みなさまの保険情報の仕組みの根源的な議論を。

ご協力頂きまして、ありがとうございました。

皆様の意見を参考にしながら、委員会活動を推進して行きたいと考えております。

引き続き、宜しくお願い致します。

2022年8月26日

2022年度 広報委員会 全国一斉 ZOOM ミーティング

ディスカッションシート (近畿・阪神)

1. 自己紹介
2. 役割分担 (敬称略)

リーダー (日本代協派遣委員)	書記	発表者
由良隆行	由良隆行	由良隆行

3. ディスカッションテーマ

日本代協への質問事項や依頼事項については3) 項目にまとめて記載して下さい。

1) 都道府県代協における広報活動の共有、課題・問題点

広報活動	<ul style="list-style-type: none">・新型コロナ禍にあって、行事が低調であるがために、情報発信も低調・全体活動の中で新聞社に記事を書いてもらっている・HPのリニューアル作業中である・HPのほか、Facebook、LINEの積極活用をしている
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none">・HPが広報委員会の担当だとは知らなかった・人による能力差異が大きく、担当が変わると影響が大きい・委員会とその他役職の兼任が多く、多忙を極めている・人材の発掘と登用が急務であるが、そこに至るまでにも課題がありそう

2) 本日のミーティングを受けて広報活動をどのように伝えていくか

今後の活動	<ul style="list-style-type: none">・「誰を」ターゲットにしたHPなのかすら明確でない様子・HPの製作・設計段階から若手を含めた適度な人数でのディスカッションや旗振り役の存在が重要ではないか・京都代協は、行政との事業連携協定等による交流を経て、チラシを役所に設置することに成功。対消費者への情宣活動を強化する。 QRコードを印刷することによって、HPへ誘導する予定・大阪はLINE会員を増強中。こまめな情報発信を心がけている。・和歌山・滋賀は大阪のLINE使用に興味があり、大阪代協事務局に問い合わせしてもらうこととする。・兵庫・奈良は、会員数が少ないこともあり、担当者に余力がない・主にHPの活用について意見交換をしました。 HPを情報の宝庫またはその入り口とすることで利便性・アクセス数の向上を図ることから行う必要があるかと。
-------	---

3) その他

質問事項	.
依頼事項	

ご協力頂きまして、ありがとうございました。

皆様の意見を参考にしながら、委員会活動を推進して行きたいと考えております。

引き続き、宜しくお願い致します。

2022年8月26日

2022年度 広報委員会 全国一斉 ZOOM ミーティング

ディスカッションシート (中国・四国)

1. 自己紹介
2. 役割分担 (敬称略)

リーダー (日本代協派遣委員)	書記	発表者
野呂 敏昭	野呂 敏昭	

3. ディスカッションテーマ

日本代協への質問事項や依頼事項については3) 項目にまとめて記載して下さい。

- 1) 都道府県代協における広報活動の共有、課題・問題点

広報活動	<ul style="list-style-type: none">* 一般紙に広告を出す。* 一般会員向け広報誌を出し、代協活動をPRする。* みなさまの保険情報を事務局で購入して、支部会で一般会員に配布して良さを理解してもらう。
課題・問題点	<ul style="list-style-type: none">* 他の役職を兼任している。* 日本代協広報委員会活動が浸透していない。* 役員を含めて日本代協HPを見ていない。* 代協書庫の存在とID・PWを知らない。* みなさまの保険情報を知らない役員や会員が多い。* 一般紙への広告の費用対効果はどうなんだろうか？

- 2) 本日のミーティングを受けて広報活動をどのように伝えていくか

今後の活動	<ul style="list-style-type: none">* 広報委員会活動の目的をまず役員に理解してもらい、各種委員会、支部会を通して広報委員会の意義粘り強く伝える。* みなさまの保険情報の現物を支部会等で配布して会員に見てもらう。
-------	---

3) その他

質問事項	*みなさまの保険情報を各県代協の HP に掲載できないか？
依頼事項	

ご協力頂きまして、ありがとうございました。

皆様の意見を参考にしながら、委員会活動を推進して行きたいと考えております。

引き続き、宜しくお願い致します。

2022年8月26日

2022年度 広報委員会 全国一斉 ZOOM ミーティング

ディスカッションシート (九州)

1. 自己紹介
2. 役割分担 (敬称略)

リーダー (日本代協派遣委員)	書記	発表者
福岡県 原田 登志之	福岡県 原田 登志之	福岡県 原田 登志之

3. ディスカッションテーマ

日本代協への質問事項や依頼事項については3)項目にまとめて記載して下さい。

- 1) 都道府県代協における広報活動の共有、課題・問題点

広報活動	新聞・SNS等活用し消費者向けに広報している。 新聞にカラー印刷1面に約100~300万円かかる(1会員当たり15000円) 鹿児島は2年前からTVCMに着手→制作費60万円(230万円位集まる) (1会員当たり20000円) 保険会社・賛助会員に協賛を募り資金調達。
課題・問題点	県代協HPの更新がすすんでいない。更新で手いっぱい広報委員の活動が思うように進まない。 どのように委員会活動を進めたらよいかわからない。 みなさまの保険情報の使い方がわからず購読が進まない。

- 2) 本日のミーティングを受けて広報活動をどのように伝えていくか

今後の活動	みなさまの保険情報 九州北・南ブロック8件の広報委員の購読者は2名 費用は安く申し込みも簡単。まず、各委員長が購読し、活用方法をブロックのメンバーで協議。各会員に情宣し購読者数を増やす。 (グループ討議内で、参加者全員購読する事を承認(強制は無し)) トータルプランナー申込は12月からあるので、各会員に申し込みを推進。
-------	--

3) その他

質問事項	
依頼事項	

ご協力頂きまして、ありがとうございました。

皆様の意見を参考にしながら、委員会活動を推進して行きたいと考えております。

引き続き、宜しくお願い致します。